

主日礼拝

2025 年 08 月 24 日
午前 10 時 30 分

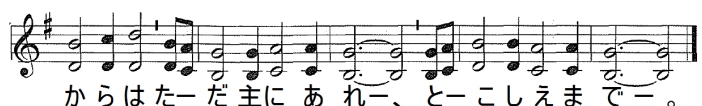
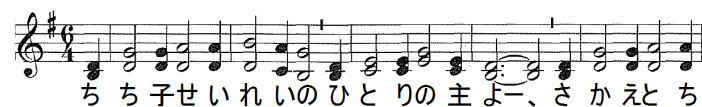
前奏

参集 (報告・紹介・予定)

招詞

「主はこう言われる。正義わだと恵みの業を行い、
 搾取さくしゆされている者しいたを虐うげる者の手から救え。
 寄留きりゆうの外国人、孤児、寡婦かふを苦しめ、
 虐うげてはならない。
 またこの地で、無実の人の血を流してはならない。」
 (エレミヤ書 22:3)

頌榮 27 「父・子・聖靈」



交読詩編 57:1～4

司式者：^{あわ}憐れんでください

会 衆：神よ、わたしを^{あわ}憐れんでください。

司式者：わたしの^{たましい}魂はあなたを^さ避けどころとし

会 衆：^{わざわ}災いの過ぎ去るまで
あなたの翼の陰を避けどころとします。

司式者：いと高き神を呼びます

会衆：わたしのために何事も
成し遂げてくださる神を。

司式者：天から遣わしてください
神よ、遣わしてください、

会衆：慈しみとまことを。

司式者：わたしを踏みにじる者の^{あざけ}嘲りから

会 衆：わたしを救ってください。

賛美 3-1,3 「扉を開きて」

Tut mir auf die schöne Pforte
詞：Benjamin Schmolck, 1672—1737

UNSER HERRSCHER (NEANDER)
 曲：Joachim Neander, 1650—1680



1 扉を開きて われを導き、 3 おそれおののきて みまえに來たり、
まことの光と 慰め満つる ころもからだも すべてをささぐ、
神の家へと 迎えたまえや。 祈りと歌を 受け入れたまえ。

祈祷

獻金

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくは み名をあがめさせたまえ。
み国を来らせたまえ。
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らをこころみにあわせず、
悪より救い出したまえ。
国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの
なればなり。
アーメン。

賛美 32 「キリエ・エレイソン」



キリエ・エレイソソ キリエ・エレイソソ キリエ・エレイソソ

主よ、あわれみを 主よ、あわれみを 主よ、あわれみを

聖書 マタイによる福音書 10:16~25 新約(新共同訳)P18

16「わたしはあなたがたを遣わす。それは、狼の群れに羊を送り込むようなものだ。だから、蛇のように賢く、鳩のように素直になりなさい。

17 人々を警戒しなさい。あなたがたは地方法院に引き渡され、会堂で鞭打たれるからである。18 また、わたしのために総督や王の前に引き出されて、彼らや異邦人に証しをすることになる。19 引き渡されたときは、何をどう言おうかと心配してはならない。そのときには、言うべきことは教えられる。20 実は、話すのはあなたがたではなく、あなたがたの中で語ってくださる、父の霊である。21 兄弟は兄弟を、父は子を死に追いやり、子は親に反抗して殺すだろう。22 また、わたしの名のために、あなたがたはすべての人に憎まれる。しかし、最後まで耐え忍ぶ者は救われる。

23 一つの町で迫害されたときは、他の町へ逃げて行きなさい。はっきり言うておく。あなたがたがイスラエルの町を回り終わらないうちに、人の子は来る。

24 弟子は師にまसारものではなく、僕は主人にまसारものではない。25 弟子は師のように、僕は主人のようになれば、それで十分である。家の主人がベルゼブルと言われるのなら、その家族の者はもっとひどく言われることだろう。」

賛美 559「見よ、世はすべて」

詞：由木康、1896-1985

BEREDEN VÄG FÖR HERRAN
曲：スウェーデン民謡

1 みよ、世はすべて 神にぞむき、
2 名をおそる 思いは消え
3 正義と愛は ぶみにじられて、
4 罪と不正は 世界に満つ。

1 神をたのめる み民なれど、
2 過ぎゆくものに まどわされて
3 真理をまもる 力はよく
4 悪とたたかう そなえもなし。

説教「賢く、素直に」

賛美 532「やすかれ、わがころよ」

Stille, mein Wille
詞：Katharina von Schlegel, 1697-?

FINLANDIA
曲：Jean Sibelius, 1865-1957

1 やすかれ、わがころよ、
2 やすかれ、わがころよ、
3 やすかれ、わがころよ、

主 イエ ス は と も に い ま す。
な つ み か ひ ぜ の た う け つ る い ま も、
お た み も か る し み を も -
み ぐ に は や な が て き た ら ん -

し ず か に し の び た え よ。
み む れ に は す と わ べ に ゆ き だ ねん。
し む ね い に は す と わ べ に ゆ き だ ねん。
し む ね い に は す と わ べ に ゆ き だ ねん。

主 イエ ス の と も に ま せ ば、
み 手 も て み ち び き た む う
た え ぬ な や み は な し。
の ぞ み の ち の さ ち を ぞ う け ん。

- やすかれ、わがころよ、
主イエスはともにいます。
いたみも苦しみを
しずかに忍び耐えよ。
主イエスのともにませば、
耐ええぬ悩みはなし。
- やすかれ、わがころよ、
なみかせ猛るときも、
恐れも悲しみを
みむねにすべて委ねん。
み手もてみちびきたもう
のぞみの岸はちかし。
- やすかれ、わがころよ、
月日の移ろいなき
み国はやがてきたらん、
うれいは永久に消えて、
かがやくみ顔あおぐ
いのちのさちをぞ受けん。

派遣

司式者 主は言われます。
「わたしは誰を遣わすべきか。」
会衆 わたしがここにおります。
わたしを遣わして下さい。

祝祷

アーメン

ア - メ ン。 ア - メ ン。 ア - メ ン。

後奏

司 式 金田 文雄
説 教 向井 希夫牧師
奏 楽 高橋 孝子

※お立ちになるのが困難な方は、座ったままで礼拝をお守り下さい。